

# らぼーる図書室だより

## ★おすすめの本(1月1日現在)

刊年	内容	タイトル・著者名	出版社	分類
2013	★	去年の冬、きみと別れ／中村 文則	幻冬舎	913.6
2013	★	だから荒野／桐野 夏生	毎日新聞社	913.6
2013	★	法服の王国 小説裁判官／黒木 亮	産経新聞社	913.6
2013	★	なぎさ／山本 文緒	角川書店	913.6
2013	★	真夜中のパン屋さん4 午前3時の眠り姫／大沼 紀子	ポプラ社	913.6
2013	★	手紙を読む女／新津 きよみ	徳間書店	913.6
2013		猫弁と少女探偵／大山 淳子	講談社	913.6
2013		黒書院の六兵衛 上・下／浅田 次郎	日本経済新聞出版社	913.6
2013		ガンコロリン／海堂 尊	新潮社	913.6
2013		獅子の城塞／佐々木 譲	新潮社	913.6
2012		村上海賊の娘 上・下巻／和田 竜	新潮社	913.6
2013		さわらびの譜／葉室 麟	角川書店	913.6
2013		あさきゆめみし 八百屋お七異聞 下／ジェームス三木	新日本出版社	913.6
2013		人類資金3・4(文庫)／福井 晴敏	講談社	913.6

★ が付いている話題の本の内容については、下記に記載しています。

### 913.6 去年の冬、きみと別れ／中村 文則

愛を貫くには、こうするしかなかった。ライター「僕」は、ある猟奇殺人事件の被告に面会に行く。彼は、二人の女性を殺した容疑で逮捕され、死刑判決を受けていた。調べを進めるほど、事件の異様さにのみ込まれていく「僕」。これは、冷酷は狂気か、美しき純愛か？日本と世界を震撼させた著者が紡ぐ、戦慄のミステリー！

### 913.6 だから荒野／桐野 夏生

もう二度と会うことはないでしょう…。46歳の誕生日。身勝手な夫や息子たちと決別し、主婦・明美は1200キロの旅路へ。遠くへ。遠くへ。誰も行ったことのない遠くへ、行ってみたい。夜の底に届くように。そこに何かがあるか、見届けたい。捨ててみないとわからないことがある。

### 913.6 法服の王国 小説裁判官／黒木 亮

人権の守護神か、非情の判決マシンか！？これが裁判官の実態だ！タカ派長官による粛清人事、「売上げ」という名のノルマ、蠶政権与党、白熱する原発訴訟。司法界騒然！裁判所のベールを剥ぐ、平成の「白い巨塔」待望の登場！裁判所の内幕を抉る社会派巨編小説！

### 913.6 なぎさ／山本 文緒

誰も助けてはくれない。誰も私を必要としていない。こんなところにいたら、誰も私を見つけてはくれない。世界にふたりぼっちだ。なぜいつも同じ悩みを、過ちを、繰り返してしまうのだろう。同窓生夫婦のもとに転がり込んできた妹、夫の後輩。助け合うことは、生きる喜びだった。「人生に真に必要なもの」とは。

### 913.6 真夜中のパン屋さん4 午前3時の眠り姫／大沼 紀子

真夜中にオープンする不思議なパン屋さんに見えたのは、ワケアリ男女の二人組。居候女子高生の希実は、彼らが抱える不穏な秘密によって、不本意ながらも、またまた事件に巻き込まれいく。降り止まない雨の中、希実の過去に隠された謎が明らかに…。人気シリーズ第4弾！

### 913.6 手紙を読む女／新津 きよみ

この手紙は、「十年後の自分に宛てた手紙」でなく、「十年後の美恵子伯母さんに宛てた遺書」なのです。十年前、無理心中を図った妹夫婦。ただひとり生き残った甥の和彦を養子として引き取る。仲睦まじい母と息子に秘められた謎。様々な手紙にまつわる過去、現在そして未来。